

三瑞だより

令和4年度 10月号
荒川区立第三瑞光小学校
校長 渡邊 滋
発行 令和4年10月3日

実りの秋に思いを馳せて



副校長 竹下 佳余

厳しい夏の暑さから解放され、爽やかな風が心地よい季節がやってきました。9月は週末ごとに台風が到来し、心配しながら天気予報を見ることが多かったのですが、雨上がりの青空に、そして上空の一段と高い所にたなびく雲に、秋の訪れを確信しました。

秋は、豊かな作物が実る季節です。昔から豊作祈願と収穫感謝のお祭りが、各地で行われてきました。もともと秋祭りには、「収穫をもたらしてくれた田の神様に感謝して、山へ送り出し、春にまた山をおりて豊作をもたらしてくれるように祈る」という意味があるそうです。店頭の新米や松茸、葡萄や柿などの果物が並び、栗や芋を使ったお菓子の特集番組を目にして、“今年もおいしい物が食べられる”という喜びに包まれる私たちですが、これらの収穫に、多くの手間と時間がかかっていることをつい忘れがちです。5年生の社会科で農業について学びますが、「田植えから稲刈りまでこんなに月日がかかるのか」と認識を新たにしている子供が少なくありません。夏の暑さにも台風の強風にも負けず、収穫の時期を無事に迎えた作物に感謝の気持ちをもち、よく味わっていただきたいと思います。

さて、このようにももとはは収穫感謝の意味合いが強かった秋祭りですが、今では地域同士のつながりを高める行事となっているところも増えているようです。祭りを通して住民の思いや願いを継承することが大切だからでしょう。このような意味では、本校の「三瑞ランド」も子供たちの思いや願いを集結する一大祭り（行事）と言えます。その様子は、本紙で紹介されています。どのクラスも“お客さんを楽しませる”とう共通のゴールに向けて準備をしてきたことが、よく伝わってきました。「ルールはどうしよう」「材料はどこから調達しよう」「それぞれがどんな仕事を分担したらよいか」、子供たちが主体的に話し合い、その実現に向けて協力して創り上げた経験は、今後様々な学習の場面で実を結ぶことでしょう。

10月、「読書の秋」コスモス読書月間が始まります。「スポーツの秋」6年生は、3年ぶりに瑞光地区で開催する連合運動会に出場します。「芸術の秋」11月の展示会に向けての創作も佳境に入ります。そして、「勉強の秋」。様々な学習を通して自分自身の内面を耕し、子供たちが自分なりの収穫を得ることができるよう、教職員一同、今月も尽力して参ります。



10月の目標

生活目標……落ち着いて学習しよう
保健目標……目を大切にしよう
給食目標……栄養を考えて食べよう

